



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

～広げよう有功の輪～

有功ひろしま

有功会会報

21号

令和5年度広島県赤十字有功会総会 開催

7月19日(水)、令和5年度広島県赤十字有功会総会がANAクラウンプラザホテル広島(広島市中区)で開催され、表彰受章者や会員など計67名が参加しました。

総会では、「令和4年度事業報告・決算報告」、「令和5年度事業計画・予算」などについて審議され、原案のとおり承認されました。その後、日本赤十字社 事業局 国際部企画課 企画係長 篠崎順治さんによる「ウクライナ人道危機、トルコ・シリア地震における赤十字の活動」と題した講演が行われました。また、講演に先立ち「日本赤十字社有功章等伝達式」を開催し、山根健嗣 副支部長から、日本赤十字社広島県支部に対する活動資金のご支援により銀色有功章以上の表彰対象となった個人6名、法人22社の方々に対し感謝状を授与しました。



総会の模様



山根副支部長から有功章等の表彰伝達



会長挨拶

広島県赤十字有功会会長
田村 興造

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆さまには、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

さて、連日報道でも取り上げられておりますが、2023年10月7日から激化しているイスラエルとガザ実効支配勢力との武力紛争により、ガザ地区の人道状況は悪化の一途をたどっています。人道主義の基本的な考え方や国際人道法が尊重されず、多くの市民が亡くなり続けており、ガザ地区では200万人

を超える人びとが苦しい避難生活を強いられています。また、外部との行き来を含めて移動が制限されているため、水、食料、燃料も底をつきつつあります。

そのような世界中で発生している紛争や災害の被災者に対して、日本赤十字社では、国籍や人種、宗教等に関わらず、中立・公平の立場で苦しんでいる人を救いたいとの思いを持って行動しており、皆さまからいただいた支援により、物資の配布や医療スタッフの派遣など、一人ひとりの人道ニーズに合わせた支援を続けているところです。

当会は、この日本赤十字社の活動に対し、積極的に協力していき、活動の活性化に尽力して参りますので、ご理解とご支援をお願い申し上げます。

むすびに世界の平和と安定、そして会員の皆さまのご健勝とご発展を祈念し、新年のご挨拶といたします。

令和5年度日赤紺綬・有功会 会長協議会総会 開催

令和5年10月12日(木)、ホテルANAクラウンプラザホテル広島で「令和5年度日赤紺綬・有功会会長協議会総会」が開催され、広島県赤十字有功会から田村興造会長をはじめ9名の広島県の役員の皆さまにご出席いただき、全国から120名が広島県に参集しました。

各ブロック有功会から活動状況について報告があり、積極的な情報交換の場となりました。

当有功会からは、「青少年赤十字100周年事業～100万羽おりづるプロジェクト～」の事業報告を行いました。

また、「達川式一流リーダーシップ論と育成術」と題し、達川光男氏に講演いただきました。参加者の皆さまからは、いろんな話を聞けてとても面白い内容だったとのお声をいただきました。

開催にあたりご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



日本赤十字社 清家社長 ご挨拶



広島県赤十字有功会業務報告(部谷副会長)



達川光男氏による講演会



大型紙芝居 広島カーブ昔話 阿部 頼繁氏



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

広島県支部



総会では、法人会員の株式会社八天堂様とコラボし、「ひろしま檸檬ケーキ」をノベルティとして皆さまにプレゼントしました🍋

株式会社八天堂 森光代表取締役をはじめ皆さまにご協力いただきありがとうございました。

日本赤十字社広島県支部からのお知らせ

イスラエル・ガザ人道危機における赤十字の対応

イスラエルとガザでの大規模な武力衝突から3カ月あまりが経過し、現地は緊迫し憂慮すべき状況が続いています。ガザ地区では病院や救急車が直接攻撃を受け、制限しながら繋いできた燃料もまもなく底をつきます。水や食料といった命を繋ぐ物資は十分な数いきわたっておらず海水を口にせざるを得ない人びともいます。自らの愛する人を亡くしたり、困難な状況にありながらも、イスラエル・ダビデの赤盾社(イスラエルの赤十字社)とパレスチナ赤新月社のスタッフやボランティアは最前線で救援活動を行っています。



負傷者の搬送にあたるパレスチナ赤新月社

©PRCS



負傷した子どもの手当をするパレスチナ赤新月社救急スタッフ

©PRCS



救急車で負傷者を搬送する赤十字関係者

©PRCS



負傷者を搬送するパレスチナ赤新月社のスタッフ

©PRCS



民間人、人道支援従事者、病院、救急車は標的ではなく、保護されなければいけません。これらの人びとは攻撃の対象ではありません。

#NotATarget #国際人道法

日本赤十字社は、「イスラエル・ガザ人道危機救援金」を募集しています。

みなさまのあたたかいご支援をお願いします。

日本赤十字社の国際活動については
こちらからご覧ください



広島県赤十字有功会役員紹介

役職名	氏 名	現職(法人) 個人(居住地)	役職名	氏 名	現職(法人) 個人(居住地)
会 長	田 村 興 造	広島ガス株式会社 代表取締役会長	常 任 委 員	山 根 以久子	株式会社サンポール 取締役会長
副 会 長	小 田 宏 史	株式会社もみじ銀行 頭取	常 任 委 員	池 田 浩 直	鯉城タクシー株式会社 代表取締役社長
副 会 長	松 本 和 久	株式会社サタケ 代表取締役社長	常 任 委 員	中 嶋 栄 子	株式会社フカイ 代表取締役
副 会 長	部 谷 俊 雄	株式会社ひろぎんホールディングス 代表取締役社長	監 事	岡 田 幹 憲	松電産業株式会社 代表取締役社長
常 任 委 員	土 肥 博 雄	広島赤十字・原爆病院 名誉院長	監 事	小 松 節 子	株式会社メンテックワールド 代表取締役社長

◇令和5年度有功会総会にて、監事の交代が承認され、岡田民男様が退任、岡田幹憲様が就任されました。
岡田民男様には11年間監事を務めていただきありがとうございました。

令和5年 会員動向・新規会員紹介(令和5年12月現在)

◇会員動向 【個人】77名 【法人】258社

◇令和5年 新規会員紹介(順不同・敬称略) ●法人(2社) ●個人(1名)

会員名	市区郡
荒地 清水	呉市
株式会社新星工業社	広島市南区

ご入会いただき、
ありがとうございました。

有功会HPは
コチラ



仲間づくり運動の推進にご協力ください

赤十字を支援する輪を広げるため、会員の皆様には、知人等に広島県赤十字有功会への加入の声かけなど、仲間づくりの推進にご協力ください。

入会資格

日本赤十字社の事業資金に多額のご協力をいただき、日本赤十字社有功章を授与された個人及び法人・団体

◆銀色有功章

20万円以上(一時又は分割して)のご協力で「銀色有功章」を贈呈いたします。



楯

◆金色有功章

50万円以上(一時又は分割して)のご協力で「金色有功章」を贈呈いたします。
(個人の方は勲章、法人様は楯)



勲章

遺贈・相続財産寄付について

近年、「自分が築いた財産を社会のために役立てたい」「故人の遺産を社会に役立てて欲しい」といったお申し出が増えていきます。

日本赤十字社は、このような尊い思いに応えるため、遺贈(遺言による寄付)や相続財産の寄付を承っております。

日本赤十字社に相続財産を寄付した場合、相続税が非課税となる税制上の優遇措置があります。また、提携している金融機関等へのご紹介も可能です。

ご関心をお持ちの方は、ホームページをご覧ください。

当支部 組織振興課(Tel 082-545-5011)まで、ご連絡ください。

詳しい資料を作成しています。
こちらからご覧いただくか、
お電話にてご請求ください。



日本赤十字社 広島県支部

Japanese Red Cross Society

〒730-0052 広島市中区千田町二丁目 5-64

TEL 082-545-5011 FAX 082-240-2741

Email kaian34@hiroshima.jrc.or.jp

https://www.jrc.or.jp/chapter/hiroshima/

●有功会会報「有功ひろしま」21号 令和6年1月発行



@nissekij_hiroshima



@hiroshima_jrc



@redcrosshiroshima